

## 子どもの意見

### Ⅳ 横田基地と子どもたち

「日本の食べものについてあなたは、どう思いますか」

(羽村エレメンタリースクール)

テラサ

ヤキトリ・ヤキソバ・オソバ・それらのものを、昨夜日本の食堂で食べてみました。そしてそれらは、私にとって最高においしいごちそうでした。

A

私は、スシとかオモチとよばれる小さいお菓子。そして、ゴハン・オサシミは見たところたいへんきれいだし、おいしそうだからこれらのものを食べてみたいと思います。

B

私は、日本の食事はたいへんおいしいと思います。私の母は日本人です。私の母はまい日のように日本の食事をつくります。私のおばあちゃんも日本人なので、私たちはまい日のようにおばあちゃんの家へ行って日本の食事をします。

おばあちゃんの家には日本の食卓があります。そして彼らは、食卓につく時には、ふとんをもちます。ふとんはあたたかくていい気持です。そこでみんなでする食事はたいへん楽しいのです。

C

ギョウザ・ソバ・オスシ・ラーメン・タコ・海ソウ(コブ・ワカメ)そんなものを食べたことがあります。私は日本の食事は最高にすばらしいと思います。

キャッシイ

私は、オモチ・ゴハン・オスシが一番好きです。それは何よりおいしいものです。そして私はそれらをたいへん好きだけれど、その中で最高おいしいものはオモチです。私はそのオモチの切っ



基地の子どもたち

たものを三つも食べました。

スザン

私は日本の食べものはいへんきれいだと思う。でもあまりおいしいとは思わない。ヤキンバ・ラーメンはおいしい。オセンベイとオチャは好きではありません。

D

日本の食べものほとんどは、サカナとオコメとニクです。それらはいへんおいしい。日本にはショウユソースとよばれて、食事の上にかけるソースがあります。なお日本人はニクとブタニクを食べる。

私はゴハンとニクは食べるが、サカナは食べられません。

レニー

私は日本の食事がたいへん好きです。それらの日本の味は最高においしいと思います。その中でも、エビのテンブラが最高だと思います。

「もしあなたが、百万ドルをもっていたらそれらのお金で何をしますか？」

テリー

私は四匹の犬を買いたい。そしてそのこりのお金を、その犬の飼育にあてたい。

テラサ

私は十六のお人形を買いたい。ただしその人形には金の着物をきせ、金の靴をはかせたい。

ナンシー

私はそれを年をとるまでためておきます。そして、私の老後に住む家につかいたい。

スザン

私はマンションを買いたい。そこに、ごうかな家具（金製の）や、その他のものをそなえたい。

E

私はそれを銀行に預金にしておく。そして自分が大学に行くときの費用にしたい。

デニーズ

私はいつか夢にみたそのときのようなすてきな着物を買いたい。そして、いつかの夢を実現したい。

F

まず、私は日本の洋服と着物とゲタを買いたい。それから庭のついたりっぱな家を買いた

い。そして、日本の着物をきた日本の婦人たちを招待し、その人たちとゴハンを食べたりオサケをのんだりしたい。

ラビー

私はまずしい人にそのお金をあたえたい。それから、日本と世界中の国々に、よい学校をつくってあげたい。残りは、すてきな着物や、すばらしい家を買いたい。

編者注

この項は、横田基地内のアメリカンスクール(羽村エレメンタリースクール)に勤務されている、星野幸子先生のご好意によるものです。

〃ふっさの小学生〃

「もしも、三億円を手にしたら、きみはどんなふうに使いますか」

(一九六九・二)

小四・角田光隆

ジェット機や、レースなどで使う車や、ロケットがほしいな。ロケットなら火星たんけんが

できるし、ジェット機で地球をまわってみたい。車で日本中の国立公園にもいって見たい。

それから宇宙ステーションを買って、ほくはその一番えらい人になる。

小四・細谷みちよ

お人形を買って、土地を買って、家をつくって、それからチャーハンを毎日たべたいな。

それから友だちのまりちゃんといっしょにすみたいな。

小五・半沢康広

ほくがいま買いたいもの。

- 1、スケートぐつ
- 2、ロケット
- 3、プラモデル
- 4、ボート
- 5、ローラーのくつ
- 6、きつて
- 7、やきゅうセット
- 8、デパート
- 9、どうぶつえん
- 10、ヘリコプター
- 11、ひこうき
- 12、じてんしゃ
- 13、じっけんしつ。

小五・鈴木朋子

まず「こじいん」のようなしせつなどにいる子どもをすくう。そこでひつような物はせんぶそろえてたても建てなおす。それでもあまったら、おとうさん、おかあさんにプレゼントする。

小四・海老原敏昭



運 動 会

ぼくはつぎのものを買う。

- 1、たて三百米、よこ三百米の土地
- 2、鉄きん五かいだての家
- 3、スポーツ用品の工場
- 4、たて五十米、よこ十五米のプール
- 5、だんぼうれいぼうのきかい
- 6、スポーツカー三台
- 7、ヘリコプター
- 8、マンガの本一万さつ
- 9、エレベーター三台
- 10、天体ぼうえんきよう
- 11、モーターボート
- 12、アイス工場
- 13、カラーテレビ二台
- 14、パロマのガスすいはんき
- 15、トランシーバーのでかいの。

小五・木村時子

宇宙船で月旅行へいきます。

小五・伊藤光明

五万円で自転車。三十五万円でカラーテレビ。百五十万円で家をたてる。二十万円でプールをつくる。八百万円でパロマ天文台を買う。八百万円ではがたのへ

リコプター。三百万円でふねとモーターボート。百万円で自動車。十万円で犬。のこりは食うものなどにドンチャカ使ってしまうな。

小四・高崎里美

セスナ機を買って、しんせきの人にうんでんしてもらっていろいろなところを飛ぶ。そしてドラムとエレキギターとエレクトーンも買う。そしてメロディオンやアコーディオンときつねのえりまきが一番高いのを買う。グレートテンという犬の子も買う。

小五・小峰英己

- 。三億円を銀行へもって行って一円玉にかえさせる。
- 。大学のしけんにおちた人に、うら口入学させるようにお金をやる。
- 。空気をぜんぶ買ってドームに入れておいて入場料をとってその中に入れる。
- 。学校のテストを買いあげ、テストをなくす。
- 。福生町を買ってかんこうちにしてもうける。

小四・青柳哲也

三億円で買えるかどうかわからないが、兄か弟がほしい。うちにはおねえさんが二人いるけど、テレビのチャンネル争いでいつも負けてしまう。それで男の兄弟がいてぼくと組めばき

と勝てると思う。あそぶときもおねえさんは男のあそびはやらないので、男が二人いればいいよにあそべる。

それでもお金があまれば、その金をちょ金して、あとは親のほしいものを買って、おばあちゃんやおじいちゃんにもなにかプレゼントしてあげる。

#### 小四・高木清貴

まずロールスロイスという外車を買う。つぎに家をなおす。ガレージも買う。ひろい土地も買う。だいたいこれで五千万円ぐらいだ。

セスナ機を一機買う。セスナだけで一億五千万円ぐらいだからぜんぶで二億円になる。まだ一億円のこっているね。あとはこうきゅうのスポーツカーを五台、国産の車の三百万円ぐらいのも買う。

そして家の中をすごくごうかにする。ぼくのかぞくもそこにすむようにしてあげる。

#### 小四・貝守淑之

1、自動車 九八万円 2、じてん車 四万円 3、ドラム 三〇万円 4、トランシーバー 三五〇円 5、まんねんひつ 二〇〇円 6、つくえ 六〇〇円 7、でんきスタンド 二千円 8、ゲーム 五〇〇円 9、カラーテレビ 十二万八千円 10、勉強べや 一二〇万円

### 「子どもと横田基地」

● 福生町の高台の方に、米軍の横田空軍基地があります。皆さんから見ても、横田基地をどう思いますか。  
(一九六九・二)

#### 中二・女子

アメリカは、現に今もベトナムと戦争をしている。ベトナムのように、あまり勢力のない国だと心配はないが、もっと大国と戦争をしたら、きっと横田基地にぼくだんが落とされる。そしたら、この辺は火の海となってしまう。日本は憲法で「ぜったいに戦争はしない」ときめてあるが、横田基地があるかぎり、私たちは安心できない。

#### 中二・女子

私は、小学生のころは、基地などない方がいいと思った。でもいま考えれば、横田基地があるから、この福生も平和なのかもしれない。もし日本がどこかの国と戦争がおこったとしても、福生が一番最後まで残る可能性がある。これは基地があるためである。



ふっさっ子たち

中一・女子

私が小学生の時、とてもこまったのは横田基地の飛行機の音だ。第三小学校からは近いのでよかったです。いくら一生けんめい勉強しようと思ってもできないや。(少しオーバーかな)でも基地がなくなったら、福生町はさびしい町になるだろう。このごろは横田のおかげで、たまにテレビのニュースにも福生町が出るもの。

小六・男子

ぼくは横田基地があってもいいと思う。今は学校のせつびもよくなったし、遠くから飛行機を見るに、わざわざくる人もいる。

中一・男子

横田基地はないほうがいいとぼくは思う。そして、そこに学校をたてるなり、団地や住宅をけん

せつして、田んぼに学校をたてないで、もっと農業をさかんにしたらいいと思う。

中一・女子

基地はカーニバルなどあって、楽しいかもしれないが、それは外人がやって、日本人がそれを見に行く。なんだか日本のほうがしたっぺみたいだ。そりゃあ、戦争に負けたからかもしれないが、なんだかいやな気がする。

小六・男子

ぼくたちで基地が不安なのは、

1、ジェット機の音がものすごいことだ。音が大きいのは、カッコいいけど、家で勉強などしているときとびっくりしてしまう。

2、基地の中にはしばふなどの広いあそびがある。外人の子どもたちは安全にあそんでいる。でもぼくたちには、そんなしばふなんかの遊び場はない。なぜ日本の子どもに、そんな遊び場がないのだろう。

二小六・伊東博之

福生は横田基地のせいかな、学校は防音校舎ばかりだ。今は、どの学校でもだんぼうをしている。外で飛びまわってくるぼくたちが教室に入ってくるとあつくてたまらない。窓をあけると

ファントムがちょいちょいくるのでうるさい。先生はすぐ「窓をしめなさい」という。夏だつて、ものすごく暑いのに、あまり窓をあけられない。なんだか、勉強をやるのがいやになるときがある。

中二・女子

福生の人でも、基地のことをうるさいとかなんとかいって、基地がないほうがいいと言っている人が多いが、基地のまわりの人はいろいろお世話になっている。

一、NHKの受信料が半額になっている。爆音がうるさくても、半額なんだからうれしいことです。

二、基地につとめている人もたくさんいます。基地がなくなったら、つとめていた人は失業してしまふ。

以上のことにおいて、基地のことをとかくいわないこと。

小六・女子

私の父は横田基地で働いている。この間、自治会館で基地反対のデモをやっていたが、私はそういうのを見ると、その人たちの前で大声でさげんでやりたくなる。

「父が失業してしまふ」

父が失業してしまつたら、私たちは生活に困ってしまう。そういう私たちのめんどうまで、みてくれるならいいけど。

だから私は大声でさげびたくなるんだ。

中二・女子

テレビの受信料が安いといっても、それだけテレビのうつりが悪い。職業だって、食べたいものがあったても、それがないと思えば食わずにすむと同じように、横田基地がなければ、他の仕ごとがあるはずだ。

もしアメリカが他国と激戦をすれば、福生町は戦場になるかもしれない。基地がなくなり、あそこが住宅地になれば、福生もすぐに市になり豊かになるでしょう。

飛行機の爆音がうるさいといつては、学校を防音校舎にするなど、むだなお金をかけすぎます。

中三・男子

基地があるほうがいいか、なければいいのか、ぼくはどちらも良い点と悪い点があると思う。

それよりも、今の大人が横田基地に対してどういうふうを考えているか、どういうような態



度をとっているか、よく見つけていたい。

そして、ほくらが大人になったとき、まだ安保条約が残っていたなら、今の大人の考え方もとにして、ほくらで正しいと思う態度を、とるべきだと思う。

### 〈おとなの意見〉

#### 基地要員（四十四歳）

私は基地に就職している立場から、日ごろの基地問題に関しては、複雑な気持ちで新聞を読み、テレビを見ています。

基地従業員の平均年齢は四十七歳位だそうです。家庭的にも経済的にも、今が一番大変な人たちが多いと思います。

終戦時の混乱に、生活のためちょっと腰掛のつもりで入職した人たちが、あつというまに二十余年間過ぎてしまったところです。

組織の関係で、毎年メーデーにも参加しております。米軍基地反対、アメ公帰れなどのスローガンをかかけてデモに加わっておりますが割切れない気持ちです。

横田基地が返還になり、平和的に利用され全従業員もそのまま現在の職種を続けられれば、双手を挙げて大賛成です。このような日が一日も早くくることを望んでおります。

### 〈子どもの意見〉

#### 「福生町に図書館を」

#### 中二・女子

福生町には、小学校が五つ、中学校が二つ、そしてプールや公園まであるのに、図書館がないとはなんだかわびしい。

少しお金がかかるかもしれないが、良い本がたくさんある図書館にしてほしい。そうすれば福生の人はもっと本好きになるだろう。

#### 小五・加藤隆司

ほくは福生町に、渋谷にあるような児童会館のようなものを作ってもらいたい。

せつびは、各所にテレビデソワをおいたりスポーツカーを自由に運転できたり、屋上にはスホーツの道具がいっぱいおいてあって自由につかえればいい。

人どおりの多い道ははじめなどに、ところどころにゴミ入れをおけば、人が通ってゴミなど見つけられずぐに入られる。それに、自分もいらない物など道に捨てないでそこに入れてくれる。そうすればいつも町がきれいになる。

### 〈おとなの意見〉

熊川・神山しづ江

静かな田園の農村に生れ育ち、結婚によって福生町に足を踏み入れた、当時の私の思い出です。

駅に降り立った私の頭上を、ものすごい爆音でジェット機が飛んで行った。思わず耳に手を当て、地面にしゃがみこんでしまった。

心臓はドキドキ、遠くへ飛び去って行く大きなバケものを見送ったものでした。

家族づれの外人さんが歩いている姿にも、目を見はりました。

これが基地の町かと、その異様な空気にふれ、生れ故郷とのちがいにしばらくは畏縮気味、

家の中にとじこもりがちだった。

それも月日の流れと共に、この町の住民として私も町を愛するようになった。

かわいい子ども二人は、ふっさつ子、すばらしい校舎で学び、明るく元気に育っている。

福生駅を中心にするようになった駅前商店街、銀座通り、そして栄通り。近代的な団地も建ち、この町を誇りにしています。

外人さんも私たちもそれぞれ笑顔で会釈できるなごやかな風景。

私はこれが平和の良さであると思う。

いつまでも平和であってほしい。だれよりも、福生の人たちが、その願いをもちつづけているのだらうと思う。